

海賊対処の第23次派遣部隊がソマリア・アデン湾に向け出港

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第23次隊）出国行事の様相 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第23次派遣水上部隊が、10月23日に大湊基地(青森)を出港した。

同部隊は、第3護衛隊司令(吉岡猛1等海佐)の指揮の下、護衛艦「すずなみ」(雨宮正宣艦長)及び同「まきなみ」(小野修司艦長)、乗組員約400名(海上保安官8名同上)により編成され、現地到着次第、第22次派遣部隊の護衛艦「あきづき」・「さわぎり」に代わり、護衛活動を開始することになる。

同基地で行われた出港行事では、中谷元防衛大臣(坂田竜三大湊地方総監代読)及び重岡康弘自衛艦隊司令官(山村浩護衛艦隊司令官代読)より派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、小野芳清 理事長、日本郵船(株)赤峯浩一専務経営委員、(株)商船三井井上孝昭常務執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗組員の方々に感謝の意を表した。

(海務部 小山)

大湊出国行事



派遣隊員に中谷防衛大臣の訓示を代読する坂田大湊地方総監



派遣隊員に重岡自衛艦隊司令官の訓示を代読する山村護衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を申し述べる小野理事長



当協会から第3護衛隊司令へ花束贈呈



出港する「まきなみ」



出港する「すずなみ」



横断幕を持ち、護衛艦を見送る当協会関係者